タヌキモ科

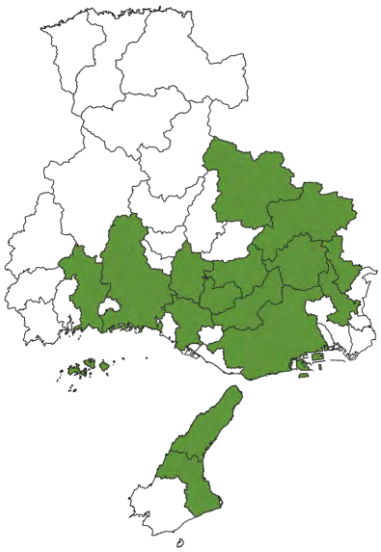
# ノタヌキモ

*Utricularia aurea* Lour.

兵庫県ランク… C
環境省ランク… VU

## ■ 県内分布

神戸市、宝塚市、三田市、猪名川町、加古川市、三木市、小野市、加西市、加東市、姫路市、たつの市、丹波篠山市、丹波市、洲本市、淡路市



## ■ 国内分布

本州、四国、九州、琉球諸島

## ■ 選定理由

| 人為性 | | 特殊性 | | 学術性 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 生育環境破壊 | | 特殊生育環境 | | 特殊な分布 | |
| 観賞用等採取 | | 特異な生態 | | 分布の限界 | |
| | | | | 希少 | ○ |

## ■ 特記事項

平野部のため池から姿を消しつつある。2020年版での新規掲載種。

写真提供：松岡成久

## ■ 保護上の留意点

生育環境の維持のためにはため池の利用および管理が重要である。

## ■ 種の概要

ため池や湖沼に生育する浮遊性の一年草。茎はよく分枝し、葉は互生する。葉は基部から3ないし4個の小葉に分かれ、それぞれは羽状に分枝し、さらに数回分枝する。花茎は茎よりもやや太く、高さ8-20cm、鱗片葉はつかず、4-10個の花をつける。花弁は黄色で、下唇の仮面部と距に赤褐色の縞模様ができる。